

(2) 平成24年度版「わたしたちの安曇野」の検証と今後の課題

利用率と先生方の声（4月～10月）

○は既習事項 △は予定

項目	単元↓	学校名→		A校		B校		C校		D校		E校		F校		G校		H校		I校		J校		利用率			
		学年→		3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4		
		1 前段の写真資料等	『長峰山より望む』の写真、安曇野市航空写真	○				○				○	○			○	○			○	○	○	○	○	○	80%	50%
	クイズで知ろう「安曇野市」					○					○			○	○			○	○	○	○	○	○	70%	40%		
	空から見た私たちの学校	○				○					○	○			○	○			○	○	○	○	○	80%	60%		
2 ぼくのわたしのまちをしょうかいたします	すみよいまちづくり	○				○					○			○				○		○		○		80%			
	じまんをしょうかいたします					○					○			○					○		○		○		60%		
	安曇野市にある公園	○		○		○					○			○					○		○		○		70%		
3 人々のしごととわたしたちのくらし	商店のしごととわたしたちのくらし	○		○						○				○					○		○		○		70%		
	工場のしごととわたしたちのくらし									○									○		○		○		40%		
	農家のしごととわたしたちのくらし	○								○							△		○		△		△		60%		
	養殖のしごととわたしたちのくらし									○							△						△		30%		
4 昔っておもしろい	みんなでさがそう昔のくらし	○				△											△			△		△		50%			
	ふるさとのおぎょうじ	○				△											△			△		△		50%			
5 住みよいくらしをささえる	ごみしよ理と利用		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		100%		
	水はどこから		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		90%		
	きれいな水をつなげるために		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		70%		
6 安全安心みんなのくらし	火事からくらしを守る		○		○		△				○		○		○		○		○		○		○		90%		
	事故から身を守る		○		○		△				○		○		○		○		○		○		○		90%		
	大きな災害に備えて		○		○		△								○		○		○		○		○		70%		
7 きょう土につたわるねがい	水を求めて		○		○		△		○		○		○		○		○		○		○		○		100%		
	きょう土につたわる伝統的工業				○		△							○		△				○		○		○		60%	
8 その他	安曇野市全図	○		○		○					○		○		○		○				○		○		80%	0%	

	学校名	利用してよかったところ	改善してほしいところ等（要望）
1 前段の 写真資料等 2 ぼくのわたしのまちを しようか いします		遠足の事前学習として公園の大まかな様子が分かり興味が持てた。	
		導入の場面で、航空写真やクイズを使ったが、子どもたちの興味を引き、まわりのまちを調べていく意欲づけに有効であった。	
		地図記号を知り、土地の使われ方に目を向ける学習の際に、安曇野市の全図にある地図記号を調べた。地区ごとの土地利用の違いに気づきやすかった。	安曇野市全図もよいが、穂高、豊科、三郷、堀金、明科など、地区ごとの略図があるとありがたい。
		「じまんをしようかいます」や「安曇野市にある公園」の部分を読み調べ、市にある有名なものや自慢になるものなどを学習することが出来た。	
		「ぼくのわたしのまちをしようかいます」のところの資料を使って、まちたんけんに行く事前学習を行った。身近な場所に子どもたちの関心を高めるさせるのに役立った。	できるだけ新しい写真等を差し替えていってください。（今の古いということではないが）
		自分たちが住んでいる地域を空からの写真を観るにより、土地利用や生活の基盤など客観的に観られ、地図や地域探検では分からないことが読み取れた。	
		導入の場面で、航空写真やクイズを使ったが、子どもたちの興味を引き、まわりのまちを調べていく意欲づけに有効であった。	
3 人々のしごととわたしたちのくらし		スーパーマーケットの見学の事前学習で役に立った。写真や話が分かりやすかった。	イオンは今はビックなので写真を新しくしてほしい。
		社会見学に行く前に、商店について関心を持たせるのに役立った。	
		自分たちが見学に行ったスーパーマーケット以外にも安曇野市の周辺にもいろいろなお店があることが分かってよかった。	
		身近でよく利用する商店の学習で、実際利用している商店が多く、関心が高まった。	
		社会見学の事前学習として、給食に出る牛乳のふたの記述から学習に入った。子どもたちにとって毎日の給食に出る身近な物が取り入れられており関心が高まった。	
			見学する工場とは違っていたので「工場」というものの概念づくりとして使用した。ゴールドパックでもよいか。
		社会見学の事前・事後学習として使いました。見学ではメモしきれなかった製造過程や環境のことなど、繰り返し見ることが出来よかった。	
		ミルクランドは、社会見学で実際に訪れたので興味深く読めた。自分たちの給食で飲んでいる牛乳を作っている所なのがよい。	
		明科地区では、実際に農家を見学に行くのは難しいので、安曇野市の農業でどのように米作りやリンゴ作りが行われているか学習するのによい資料である。	
		社会見学で、りんごの選果所へ行ったのでその事前学習で、りんご農家の仕事について扱った。豊科という土地柄、りんごについて知っている子が少なかったので役立った。	選果所について、もう少し記述があるとありがたい。
		身近な道祖神や博物館がのっていて興味深く読めた。	写真をもっと多くほしい。
		自分たちの学区で実際の養魚場も見ていたので、とても身近に感じられる資料である。	
		地域（身近な場所）のことがかかれていますので資料として役に立ちました。	白地図のような記入ができるものがあるとうれしい。
	1年間の作業ごよみを見て、収穫までにどのような作業をするのか学ぶことができた。	1月から12月までに表と、右側に記されている作業内容が、わかりやすく結びついていればよい。	
		全般的にもっと詳しい内容にしていきたい。	

5 住みよいくらしをささえる		クリーンセンターの見学後にまとめたとき、実際の見学場面が写真として載っていて活用しやすかった。	
		ごみ処理場見学の前に、教科書も含めて学習資料として使った。4月遠足で安曇野ランドのお風呂も体験しているので使いやすい。	
		クリーンセンターの見学前に資料集を使うことで、イメージや質問などを考えてのぞむことができた。新聞作りなど、まとめでも資料を活用することが出来た。	
		社会科見学の事前、事後の学習で利用した。写真が多く分かりやすい。下水道の地図がよかった。	浄水場のしくみについて図や説明があるとよいと思った。
		毎年、明科第3水源池見学を実施しているので、事前学習に活用した。明科の下水処理施設の見学をしているので、市内の施設の例があるのはありがたい。	水道が出来る前を具体的な資料で扱えるとよい。水資源についての表記も必要かと思う。アクアピアとは違うので、使えないところもあるが、それは仕方がないでしょう。
		見学後のまとめの時活用しやすしい。	クリーンセンターのまとめのように大きな図で示してもらおうと「下水道のしくみ」が分かりやすい。
6 安全安心みんなのくらし		消防署、警察署の見学内容と記述内容が合っていて使いやすい。	通信司令室は絵になっているが松本消防署の司令室の写真載せることが出来ないか。
		消防署の様子など、見学に行けなかったので具体的なイメージを持ったり、仕事の内容を知ったりするのに役だった。	
		地域の消防、警察署が出ていて、身近で問題意識をもって、見学に行くことができた。	
		消防署見学の事後学習として利用した。写真が多くてよかった。	警察の仕事は、もう少し詳しい説明があるとよい。
7 きょう土につたわるねがい		「拾ヶ堰物語」がついているので、拾ヶ堰の歴史を知る導入として活用した。教科書と併用したり、教科書に載っていないところを扱って補強したりできてありがたかった。	
		写真と図で拾ヶ堰のことが記述されいて分かりやすい。	
		拾ヶ堰の写真がすばらしく、きれい。いろいろな堰の写真が多くてよい。	
全般		教科書には、他県の様子が載っているが、身近な実際に見学に行く施設の様子が分かるので分かりやすく、身近な事として学べるのでよい。	
		身近な場所の写真などがあり、子どもも興味を持つ事が出来ました。	
		写真が多く、中学年の児童には使いやすいと思う。	
		上からの様子がよく分かりよかった。地域の施設や自然の写真・資料があり、活用しやすかった。	写真のデータをCD-ROMに入れてもらえるとありがたい。また、CD-ROMに作業できるワークシートが入っているとよい。

平成24年度版「わたしたちの安曇野」の利用状況についてのアンケートを実施させていただきました。多くの学校で利用されていることが分かり、編集委員会として嬉しく思いました。実際にご利用いただいている先生方のご意見や要望は貴重で、本当にありがたく思います。今後の取り組みとして、「写真の利用」「ワークシート」「地域の地図」「題材」等より利用しやすく考えていきたいと思ひます。また、最新の資料や図版、写真など26年度版に向けて研究を重ねていきたいと思ひます。

多くの情報、ご意見を寄せていただきありがとうございます。

社会科資料集編集委員会